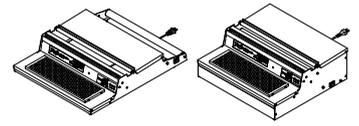


アスパルポリラッパー(ハンドラッパー)45PNタイプ ブレーキの調整方法



アスパルポリラッパーにはフィルムの回転を重くしたり、軽くするためのブレーキつまみがついています。適度なブレーキをかけることで、フィルムを引き出しやすくし、カッター刃で切断しやすくなります。快適な作業を行うために、フィルム残量に応じて、ブレーキを調整してください。



① フィルムが重たく、引き出しにくい場合。 (新品のフィルムを載せた際など)

→使用者の力、慣れに応じてブレーキを軽くする必要があります。必要以上にブレーキがかかりすぎていると、操作が大変になります。

② フィルムが軽すぎて、引き出し過ぎてしまう場合。 (フィルムの残りが少なくなった際など)

→フィルムは残量が減るとだんだん、軽くなっていきます。新品のフィルムをセットした際に調整したブレーキは、フィルム残量が少なくなると、不十分(軽すぎる状態)になります。フィルムの減り具合に合わせて、ブレーキを再度調整してください。

ブレーキの調整方法

1

ストッパーを反時計回りに回し、緩めます。

2

フィルムを引っ張り、ブレーキのかかり具合を確認します。

①ブレーキがかかりすぎて、フィルムが引き出しにくい場合
→つまみを反時計回りに回して緩めてください。

②ブレーキが十分にかかっておらず、フィルムを引き出しすぎてしまう場合
→ブレーキつまみを時計回りに回して締めます。

3

調整後は、ブレーキつまみが緩まないようにストッパーを時計回りに回し、締め付けて固定します。

